

一般社団法人 山口県介護福祉士会

令和8年度 代議員総会

日 時：令和8年6月7日（日）

午前10時から正午まで

場 所：YM f g 維新セミナーパーク

リハビリテーション実習室

一般社団法人

山口県介護福祉士会

日本介護福祉士会倫理綱領

1995 年 11 月 17 日宣言

前文

私たち介護福祉士は、介護福祉ニーズを有するすべての人々が、住み慣れた地域において安心して老いることができ、そして暮らし続けていくことのできる社会の実現を願っています。

そのため、私たち日本介護福祉士会は、一人ひとりの心豊かな暮らしを支える介護福祉の専門職として、ここに倫理綱領を定め、自らの専門的知識・技術及び倫理的自覚をもって最善の介護福祉サービスの提供に努めます。

（利用者本位、自立支援）

1. 介護福祉士はすべての人々の基本的人権を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう利用者本位の立場から自己決定を最大限尊重し、自立に向けた介護福祉サービスを提供していきます。

（専門的サービスの提供）

2. 介護福祉士は、常に専門的知識・技術の研鑽に励むとともに、豊かな感性と的確な判断力を培い、深い洞察力をもって専門的サービスの提供に努めます。
また、介護福祉士は、介護福祉サービスの質的向上に努め、自己の実施した介護福祉サービスについては、常に専門職としての責任を負います。

（プライバシーの保護）

3. 介護福祉士は、プライバシーを保護するため、職務上知り得た個人の情報を守ります。

（総合的サービスの提供と積極的な連携、協力）

4. 介護福祉士は、利用者に最適なサービスを総合的に提供していくため、福祉、医療、保健その他関連する業務に従事する者と積極的な連携を図り、協力して行動します。

（利用者ニーズの代弁）

5. 介護福祉士は、暮らしを支える視点から利用者の真のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割であると確認したうえで、考え、行動します。

（地域福祉の推進）

6. 介護福祉士は、地域において生じる介護問題を解決していくために、専門職として常に積極的な態度で住民と接し、介護問題に対する深い理解が得られるよう努めるとともに、その介護力の強化に協力していきます。

（後継者の育成）

7. 介護福祉士は、すべての人々が将来にわたり安心して質の高い介護を受ける権利を享受できるよう、介護福祉士に関する教育水準の向上と後継者の育成に力を注ぎます。

一般社団法人 山口県介護福祉士会

令和8年度 代議員総会

次 第

受 付 【9：30～】

I 総 会 【10：00～12：00】

1 開会の辞

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議事録署名人選出

5 上程議案

第1号議案 令和7年度 事業報告について

第2号議案 令和7年度 決算について

第3号議案 令和8年度 事業計画（案）について

第4号議案 令和8年度 収支予算（案）について

第5号議案 賛助会員（個人）費の改定について

6 閉会の辞

上程議案

第1号議案 令和7年度 事業報告について

(提案理由)

定款第47条に基づき、令和7年度 事業報告書を作成したので、御承認願いたい。

(提案内容)

令和7年度 事業報告書

(一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和7年度 事業報告)

第2号議案 令和7年度 決算について

(提案理由)

定款第47条に基づき、令和7年度 決算書を作成したので、御承認願いたい。

(提案内容)

令和7年度 決算書

(一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和7年度 収支計算書、貸借対照表、財産目録)

第3号議案 令和8年度 事業計画(案)について

(提案理由)

定款第17条に基づき、令和8年度 事業計画書を作成したので、御承認願いたい。

(提案内容)

令和8年度 事業計画書(案)

(一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和8年度 事業計画(案))

第4号議案 令和8年度 収支予算（案）について

（提案理由）

定款第17条に基づき、令和8年度 収支予算書を作成したので、御承認願いたい。

（提案内容）

令和8年度 収支予算書（案）

（一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和8年度 収支予算（案））

第5号議案 賛助会員（個人）費の改定について

（提案理由）

本会の事業を援助する個人の幅広い参加を得ることにより、活動の充実及び安定的な運営を図るため、賛助会員（個人）年会費の改定について、御承認願いたい。

（提案内容）

令和8年度より、賛助会員（個人）年会費を一口10,000円から5,000円に減額する。また、併せて賛助会員（個人）特典についても内容を変更する。

（賛助会員（個人）費、賛助会員（個人）特典）

一般社団法人 山口県介護福祉士会

令和 7 年度 事業報告

I 組織体制・基盤強化に関する事業

1 会員の加入促進

介護福祉士養成校へ訪問等により、新卒者に対し会の紹介と入会案内を行った。また、今年度より入会促進を図るため、介護福祉士養成校を卒業予定の「学業成績、人物ともに他の模範となるべき学生」に対し、各校 1 名推薦いただき会長表彰を行った。

【訪問先養成校】下関福祉専門学校、Y I C看護福祉専門学校、山口県立周防大島高等学校、聖光高等学校

【会長表彰送付先】下関福祉専門学校、Y I C看護福祉専門学校、山口県立周防大島高等学校、聖光高等学校、山口中村学園高等学校、東亜大学

2 会員の状況（R 8. 3. 3 1 現在）

【正 会 員】令和 7 年度 会員数 9 3 6 人（前年比 5 0 人減）

【準 会 員】令和 7 年度 会員数 1 人（前年比 1 人増）

【賛助会員】令和 7 年度 会員数 8 団体（前年比 2 団体減）

II 広報・情報提供

- 1 日本介護福祉士会「ニュース」（年 5 回発行）を会員へ送付
- 2 会報「ふれあい」の発行（年 1 回発行）を会員へ送付
- 3 日本介護福祉士会「実践現場のための専門誌 介護福祉士」（年 1 回発行）を会員へ送付
- 4 ホームページ、Instagram による情報提供

III 研修会等及び各種大会に関する事業

1 介護福祉士基本研修

期 日：（1 日目）令和 7 年 5 月 2 2 日（木）
（2 日目）令和 7 年 5 月 2 9 日（木）
（3 日目）令和 7 年 6 月 4 日（水）
（4 日目）令和 7 年 6 月 1 6 日（月）

場 所：Y M f g 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

参 加 者：9 人（内、修了者 8 人）

講 師：山口県介護福祉士会 会長 安田国彰、副会長 刀祢志津子、理事 船津幸美

2 介護福祉士ファーストステップ研修【前期】

期 日：（1 日目）令和 7 年 9 月 8 日（月）
（2 日目）令和 7 年 1 0 月 5 日（日）
（3 日目）令和 7 年 1 1 月 5 日（水）
（4 日目）令和 7 年 1 2 月 4 日（木）

(5日目) 令和8年 1月14日(水)

(6日目) 令和8年 1月29日(木)

(7日目) 令和8年 2月17日(火)

場 所: YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

参 加 者: 8人

講 師: (1日目) 山口県介護福祉士会 会長 安田国彰

(2日目) 至誠館大学 副学長 梅木幹司

(3日目) 宇部フロンティア大学 名誉教授 西村秀明

(4日目) 山口県介護福祉士会 副会長 刀祢志津子

(5日目) 山口県介護福祉士会 理事 船津幸美

(6日目) 山口県介護福祉士会 理事 船津幸美

(7日目) 山口県立大学 社会福祉学部 教授 横山正博

3 介護福祉士実習指導者講習会

期 日: (1日目) 令和7年 9月10日(水)

(2日目) 令和7年 9月23日(火・祝)

(3日目) 令和7年10月11日(土)

(4日目) 令和7年10月23日(木)

場 所: YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

参 加 者: 22人

講 師: (1日目) YIC看護福祉専門学校 介護福祉学科 学科長 山本芳徳

(2日目) 山口県介護福祉士会 会長 安田国彰

(3日目) 下関福祉専門学校 参与 藤岡恵子

(4日目) 済生会貴船ケアセンター 入所科長 宇都宮ひとみ

4 介護技術研修会【基礎研修】

期 日: (1日目) 令和7年6月19日(木)

(2日目) 令和7年7月17日(木)

(3日目) 令和7年8月21日(木)

(4日目) 令和7年9月18日(木)

場 所: YMfg 維新セミナーパーク 介護実習室、リハビリテーション実習室

参 加 者: 1日目 13人、2日目 21人、3日目 18人、4日目 21人

講 師: 山口県介護福祉士会 認定介護実技指導者

刀祢志津子、船津幸美、重富善則、森崎眞智子、河田勝志、高城敏枝、藤本裕子、
岡本雅弘、高山道広、中川勇輝、堀木美鶴、嶋田亮、友田真紀子、岡本和也

5 介護実技指導者フォローアップ研修

期 日: (1回目) 令和7年5月18日(日)

※2回目の参加者が少なかったため、2回目は

(2回目) 令和7年5月21日(水)

開催せず、1回目に集約して開催

場 所: YMfg 維新セミナーパーク 介護実習室

参 加 者: 23人

6 介護予防リハビリ体操指導者養成【初期研修】

期 日: (1日目) 令和7年7月18日(金)

(2日目) 令和7年7月19日(土)

(3日目) 令和7年8月 1日(金)

(4日目) 令和7年8月 2日(土)

場 所: YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

参加者：13人

講師：山口県介護福祉士会 理事 船津幸美、理事 濱田のり子、館屋貴子

7 失敗しない人材育成を学ぶ研修

期 日：令和7年10月25日(土)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

参加者：57人

講師：元気がでる介護研究所 代表 高口 光子

8 外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座（日本介護福祉士会受託）

期 日：（1日目）令和7年 9月21日(日)

（2日目）令和7年10月19日(日)

（3日目）令和7年11月16日(日)

（4日目）令和7年11月29日(土)

（5日目）令和7年12月 6日(土)

場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

参加者：10人

講師：山口県介護福祉士会 副会長 江頭一寿、副会長 伊木康人、理事 有本徹哉、
理事 重富善則、理事 長谷優子

9 介護職種の技能実習指導員講習（日本介護福祉士会受託）

期 日：令和7年12月11日(木)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

参加者：21人

講師：山口県介護福祉士会 副会長 江頭一寿、理事 船津幸美、館屋貴子、藤本真樹

10 認知症介護基礎研修（eラーニング）

実施期間：令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

実施方法：インターネットを利用した学習

申込者：476人（修了者469人）

11 資格取得支援等の実施

（1）第38回介護福祉士国家試験対策 全国一斉模擬試験

「日本介護福祉士会問題」

期 日：令和7年12月7日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

受験者：会場受験者 36人（一般 30人、EPA候補者等 6人）

自宅受験者 8人

（2）山口県介護支援専門員実務研修受講試験対策講習会の開催（山口県社会福祉協議会と共催）

【講 義】

期 日：令和7年7月12日(金)～令和7年8月31日(土)

実施方法：動画によるオンデマンド研修

受講者：20人（内、会員4人）

【模擬試験】

期 日：令和7年8月3日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

受験者：27人

12 講師派遣事業

- (1) 派遣先：障害者支援施設 第2しょうせい苑①
期 日：令和7年6月23日(月)
場 所：障害者支援施設 第2しょうせい苑
講 師：松村靖子
- (2) 派遣先：障害者支援施設 第1しょうせい苑
期 日：令和7年10月23日(木)
場 所：障害者支援施設 第1しょうせい苑
講 師：友田真紀子
- (3) 派遣先：障害者支援施設 第2しょうせい苑②
期 日：令和7年10月27日(月)
場 所：障害者支援施設 第2しょうせい苑
講 師：松村靖子
- (4) 派遣先：阿武町社会福祉協議会
期 日：令和8年2月20日(金)
場 所：阿武町町民センター 多目的ホール
講 師：伊木康人、刀裨志津子

13 福祉・介護への理解促進事業

【講師派遣】

- (1) 派遣先：鼓ヶ浦こども医療福祉センター（周南市）
期 日：令和7年7月1日(火)
内 容：介護の基本的な知識
参加者：17人
講 師：松浦由紀子
- (2) 派遣先：山口地区認知症を支える会（つくしの会）（山口市）
期 日：令和7年7月8日(火)
内 容：食事介助の方法、介護ベッドの選び方、介護予防リハビリ体操等
参加者：16人
講 師：船津幸美、飴屋貴子
- (3) 派遣先：山口県消防学校（山口市）
期 日：令和7年10月1日(水)
内 容：高齢者の理解、障害の理解と対応方法、車椅子の操作方法や留意点の説明等
参加者：72人
講 師：中川勇輝、重富善則、船津幸美、友田真紀子
- (4) 派遣先：下関公共職業安定所（下関市）
期 日：令和7年10月10日(金)
内 容：高齢者介護疑似体験、介護職のやりがい等
参加者：16人
講 師：河田勝志、船津幸美
- (5) 派遣先：岩国市立東中学校（岩国市）
期 日：令和7年10月28日(火)
内 容：福祉・介護の仕事の内容、仕事の魅力、やりがい等について
参加者：62人
講 師：飴屋貴子
- (6) 派遣先：山口県立山口総合支援学校みほり分校（山口市）
期 日：令和7年11月5日(水)
内 容：高齢者の身体の特性について、車椅子体験、高齢者疑似体験

- 参加者：3人
講 師：濱崎まゆみ
- (7) 派遣先：新田公民館（防府市）
期 日：令和7年12月9日（火）
内 容：介護予防リハビリ体操の紹介と実演
参加者：54人
講 師：飴屋貴子、濱田のり子
- (8) 派遣先：2025県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち（山口市）
期 日：令和7年12月18日（木）
内 容：介護の仕事の内容、介護に関わる資格等について
参加者：91人
講 師：伊木康人、原田裕明、長谷優子、荒木萌
- (9) 派遣先：岩国市立周東中学校（岩国市）
期 日：令和8年2月6日（金）
内 容：介護の仕事の喜びや苦勞、介護の魅力ややりがい等について
参加者：18人
講 師：安田国彰
- (10) 派遣先：岐山地区社会福祉協議会（周南市）
期 日：令和8年3月6日（金）
内 容：車椅子体験、杖歩行体験
参加者：22人
講 師：刀祢志津子、藤本裕子

【セミナー等】

- (1) 開催名：令和7年度「介護の日」記念イベント
期 日：令和7年11月9日（日）
場 所：ほしらんどくだまつ サルビアホール
内 容：「リカバリー 希望の先へ」と題して、講演等
参加者：50人

14 事例・介護研究

【介護研究の家】

- 期 日：（第1回）令和7年 7月12日（土）
（第2回）令和7年11月22日（土）
（第3回）令和8年 3月 8日（日） ※研究発表
- 場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室及びZoomによるオンライン
- 参 加 者：4人
- 助 言 者：介護研究の家 世話人代表 伊木康人
チューター 藤本真樹、飴屋貴子、小川文子

【介護研究 カタリバ・カフェ】

- 期 日：令和8年3月8日（日）
- 場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室
- 発 表：2事例
- 参 加 者：17人

15 青年部の活動

(1) 研修会等

【やまぐちJOBフェスタ】

- 期 日：令和7年10月26日（日）
- 場 所：山口きらら博記念公園 大芝生広場

参加者：189人

16 関係機関・団体主催研修会等への参加促進

(1) 山口県介護保険関係団体フォーラム

期 日：令和7年10月5日(日)

場 所：山口県社会福祉会館 大ホール

(2) 日本介護福祉士会第32回全国大会、第23回日本介護学会 in みえ

期 日：令和7年11月27日(木)～11月28日(金)

場 所：三重県伊勢市 三重県営サンアリーナ

テ ー マ：「サステナブルな福祉社会の実現に向けて ～未来の介護を創造する～」

17 その他、関係機関団体等から情報提供された研修会等の参加促進

IV 関係機関・団体との協働連携

1 公益社団法人日本介護福祉士会主催の会議への参加

(1) 定時総会

期 日：令和7年5月31日(土)

場 所：東京都千代田区 ベルサール九段

出席者：宮内一弥副会長、船津幸美理事

(2) 全国都道府県会長会議

【第1回】期 日：令和7年7月22日(火)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：安田国彰会長

【第2回】期 日：令和8年1月15日(木)16日(金)

場 所：広島県広島市 エールエールA館

出席者：安田国彰会長

【第3回】期 日：令和8年3月19日(木)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：安田国彰会長

(3) 全国都道府県事務局会議

【第1回】期 日：令和7年7月28日(月)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：事務局2人

【第2回】期 日：令和8年1月15日(木)16日(金)

場 所：広島県広島市 エールエールA館

出席者：事務局1人

【第4回】期 日：令和8年3月25日(水)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：事務局1人

2 介護の日イベント：「介護の日」周知活動（開催日順）

【宇部小野田ブロック】

期 日：令和7年11月2日(日)

場 所：宇部中心市街地（宇部まつりの開催場所）

内 容：RUN伴とコラボ、啓発活動

【周南ブロック】

期 日：令和7年11月9日(日)

場 所：ほしらんどくだまつ サルビアホール

内 容：「リカバリー ～希望の先へ～」と題して、講演等

【北部ブロック】

期 日：令和7年11月9日(日)

場 所：萩市中央公園 お祭り広場

内 容：介護予防リハビリ体操（萩ふるさと祭り内）

【下関ブロック】

期 日：令和7年11月23日(日)

場 所：下関市火の山ユースホステル 海峡の風 バーベキューテラス

内 容：下関福祉専門学校生と交流会を通して介護の日を周知

【中部ブロック】

期 日：令和7年11月29日(土)

場 所：児童養護施設 防府海北園

内 容：学生たちと介護体験等

【岩柳ブロック】

期 日：令和8年2月8日(日)

場 所：岩国市民文化会館

内 容：山口県介護福祉士会の活動内容及び介護予防リハビリ体操活動周知
(岩国市地域包括ケア推進大会内)

3 関係機関・団体への委員・講師等の推薦・派遣

【会議等】

- (1) 山口県社会福祉審議会委員
安田国彰会長 (R 6. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (2) 山口県介護保険審査会委員
船津幸美理事 (R 7. 4. 1～R 1 0. 3. 3 1)
- (3) 山口県社会福祉協議会評議員
安田国彰会長 (R 5. 6. 2 3～R 7. 6. 2 4)
- (4) 山口県福祉研修センター運営委員会委員
安田国彰会長 (R 6. 1. 2 0～R 8. 1. 1 9)
(R 8. 1. 2 0～R 1 0. 1. 1 9)
- (5) 山口県福祉人材センター運営委員会委員
安田国彰会長 (R 5. 1 0. 1～R 7. 9. 3 0)
(R 7. 1 0. 1～R 9. 9. 3 0)
- (6) 山口県福祉サービス運営適正化委員会委員
安田国彰会長 (R 6. 8. 2 2～R 8. 8. 2 1)
- (7) 山口県介護人材確保対策協議会委員
安田国彰会長 (R 5. 7. 1～R 8. 6. 3 0)
- (8) 山口県介護現場革新会議委員
宮内一弥副会長 (R 7. 4. 1～R 1 0. 3. 3 1)
- (9) 介護職員等医療的ケア研修事業委員
刀祢志津子副会長 (R 6. 5. 2 5～R 9. 5. 2 4)
- (10) 下関福祉専門学校 教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会委員
富田陽治理事 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (11) Y I C 看護福祉専門学校教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会委員
安田国彰会長 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (12) 下関市介護認定審査会委員
本会より27人 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)

- (13) 下関市障害者自立支援審査会委員
 本会より3人 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (14) 下関市自立支援協議会委員
 奥野和明理事 (R 6. 7. 1～R 8. 6. 3 0)
- (15) 宇部市介護認定審査会委員
 本会より11人 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (16) 宇部市障害者自立支援審査会委員
 本会より4人 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (17) 宇部市高齢者福祉計画審議会委員
 長谷優子理事 (R 5. 6. 1～R 8. 5. 3 1)
- (18) 宇部市地域包括支援センター運営協議会兼宇部市地域密着型サービス運営委員会委員
 越野淳子会員 (R 5. 6. 1～R 8. 5. 3 1)
- (19) 山口市介護認定審査会委員
 本会より7人 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (20) 岩国市地域包括ケア推進協議会
 安田国彰会長
- (21) 岩国市障害支援区分判定審査会委員
 松本京子会員 (R 7. 4. 1～R 9. 3. 3 1)
- (22) 防府市認知症初期集中支援チーム
 林治子会員
- (23) 第7回山口県認知症カフェサミット実行委員
 金子智恵子理事
- (24) 第3回山口県高校生介護技術コンテスト審査員
 宇都宮ひとみ会員
- (25) 第25回キラリンピック（山口県障害者スポーツ大会）へのボランティア派遣
 中部ブロック会員から3人

V 会の運営

1 総会の開催

期 日：令和7年6月8日(日)
場 所：YM f g 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室
出 席 者：49人(出席11人、委任状出席38人)
付議事項：第1号議案 令和6年度事業報告について
 第2号議案 令和6年度決算について
 第3号議案 令和7年度事業計画（案）について
 第4号議案 令和7年度収支予算（案）について
 第5号議案 賛助会員（団体）費の改定について
講 演：「魅力ある介護の創造、未来の想像～若手介護職員へのエール～」
 講師：公益社団法人 日本介護福祉士会 常任理事 吉岡俊昭

2 理事会の開催

【第1回】期 日：令和7年4月27日(日)
会 場：YM f g 維新セミナーパーク 社会福祉研修室
出 席 者：21人(出席21人、欠席1人)
議 案：(1) 令和6年度事業報告について
 (2) 令和6年度決算について
 (3) 令和6年度各ブロック事業報告、収支決算について

- (4) 役員新体制について
- (5) 令和7年度代議員総会について
- (6) 倫理委員会委員の選任について
- (7) その他

【第2回】期 日：令和7年6月8日(日)
 会 場：YMfg維新セミナーパーク 山口県社会福祉協議会 福祉研修部
 出席者：22人

議 案：会長、副会長の選定について

【第3回】期 日：令和7年8月31日(日)
 開催方法：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

出席者：22人(出席17人、委任状出席5人)

- 議 案：(1) 令和8年度研修事業について
 (2) 賛助会員（個人）の見直しについて
 (3) 青年部活動費について
 (4) 令和7年度介護福祉士養成校説明会について
 (5) 講師謝金等支給単価表について
 (6) その他

【第4回】期 日：令和7年12月20日(土)

場 所：田舎の保健室（防府市）

出席者：20人(出席16人、委任状出席4人)

- 議 案：(1) 令和8年度研修事業について
 (2) 賛助会員（個人）の見直しについて
 (3) 講師謝金等支給単価表の追加・変更について
 (4) その他

【第5回】期 日：令和8年3月8日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

出席者：21人(出席18人、委任状出席3人)

- 議 案：(1) 令和7年度収支決算（見込み）について
 (2) 令和8年度事業計画（案）、収支予算（案）について
 (3) 令和8年度各ブロック 事業計画、収支予算について
 (4) 令和8年度青年部 事業計画、収支予算について
 (5) 協力員の登録（案）について
 (6) その他

3 正副会長会議の開催

【第1回】期 日：令和7年4月15日(火)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

出席者：6人

- 議 案：(1) 令和6年度事業報告について
 (2) 令和6年度収支決算について
 (3) 令和6年度各ブロック 事業報告、収支決算について
 (4) 役員新体制について
 (5) 令和7年度代議員総会について
 (6) 倫理委員会委員の選任について
 (7) その他

【第2回】期 日：令和7年8月18日(月)

開催方法：Zoomによるオンライン

出席者：5人

- 議 案：(1) 令和8年度研修事業について
(2) 賛助会員（個人）の見直しについて
(3) 青年部活動費について
(4) 令和7年度介護福祉士養成校説明会について
(5) 講師謝金等支給単価表について
(6) その他

【第3回】期 日：令和7年12月2日(火)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：5人

- 議 案：(1) 令和8年度研修事業について
(2) 賛助会員（個人）の見直しについて
(3) 講師謝金等支給単価表の追加・変更について
(4) その他

【第4回】期 日：令和8年2月24日(火)

開催方法：Z o o mによるオンライン

出席者：4人

- 議 案：(1) 令和7年度収支決算（見込み）について
(2) 令和8年度事業計画（案）、収支予算（案）について
(3) 令和8年度各ブロック 事業計画、収支予算について
(4) 青年部 令和7年度事業報告、令和8年度事業計画、収支予算について
(5) 協力員の登録（案）について
(6) その他

4 監査の実施

期 日：令和7年4月27日(日)

場 所：Y M f g 維新セミナーパーク 社会福祉研修室

出席者：監事 濱田のり子、金子智恵子

内 容：令和6年度事業報告及び監査について

5 青年部役員会の実施

(1) ちよるふく会議

【第1回】期 日：令和7年6月23日(月)

開催方法：Z o o mによるオンライン

内 容：しものせき未来創造J o bフェア、ソライエマルシェ協力、中部&宇部小野田
ブロック合同スポーツ交流会の企画について、ちよるふくInstagramにつ
いて

【第2回】期 日：令和7年9月22日(月)

開催方法：Z o o mによるオンライン

内 容：ソライエマルシェブース出展報告、スポーツ交流会の打合せ、やまぐちJ O B
フェスタ、福祉・介護フェスの企画について

【第3回】期 日：令和8年2月28日(土)

開催方法：Z o o mによるオンライン

内 容：来年度の活動について

(2) 部長・副部長会議

期 日：令和7年12月8日(月)

開催方法：Z o o mによるオンライン

内 容：青年部要項、Instagram・L I N Eの運用について、来年度の事業計画について

- 6 倫理委員会
検討事案がないため開催無し

< MEMO >



第2号議案

一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和7年度 収支計算書

収入総額 17,102,231円
 支出総額 12,584,526円
 収支差引残高 4,517,705円

自 令和7年4月 1日
 至 令和8年3月31日

【収入】

(単位:円)

勘定科目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増△減	摘 要
会費収入	5,215,000	5,055,000	△ 160,000	
正会員	5,100,000	4,970,000	△ 130,000	@5,000×994人(過年度未収会費を含む)
準会員	15,000	5,000	△ 10,000	@5,000×1人
賛助会員	100,000	80,000	△ 20,000	@10,000×6団体、@20,000×1団体
補助金収入	900,000	900,000	0	
補助金収入	900,000	900,000	0	■福祉・介護への理解促進事業(山口県)
助成金収入	600,000	623,730	23,730	
助成金収入	600,000	623,730	23,730	■ニュース送料等助成金(日本介護福祉士会) ■やまぐちJOBフェスタ出展助成金
受託金収入	800,000	900,695	100,695	
受託金収入	800,000	900,695	100,695	■国家資格取得支援講座(日本介護福祉士会) ■技能実習指導員講習(日本介護福祉士会)
事業収入	3,956,000	4,499,370	543,370	
参加費収入	3,750,000	4,245,500	495,500	研修会参加費・模擬試験受験料等
広告料収入	1,000	0	△ 1,000	
手数料収入	5,000	7,970	2,970	書籍販売手数料
書籍等販売収入	200,000	245,900	45,900	高齢者ケアガイドライン等販売
受取利息配当金収入	1,000	9,535	8,535	
受取利息収入	1,000	9,535	8,535	預金利息
雑収入	100,000	72,300	△ 27,700	
雑収入	100,000	72,300	△ 27,700	講師派遣事業等
当期収入合計(A)	11,572,000	12,060,630	488,630	
前年度繰越金収入	5,041,000	5,041,601	601	
収入合計(B)	16,613,000	17,102,231	489,231	

【支出】

(単位:円)

勘定科目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増△減	摘 要
事務費支出	2,204,000	1,518,215	△ 685,785	
諸謝金	80,000	27,500	△ 52,500	総会講師謝金
役職員旅費	450,000	281,070	△ 168,930	理事会等会議
消耗品費	60,000	44,921	△ 15,079	コピー用紙、文房具代等
印刷製本費	385,000	330,041	△ 54,959	総会・会議等資料印刷代
車両燃料費	10,000	5,543	△ 4,457	公用車ガソリン代等
通信運搬費	350,000	189,345	△ 160,655	入会関係資料送料、電話代等
会議費	3,000	0	△ 3,000	
業務委託費	180,000	153,780	△ 26,220	代議員総会資料送付、パソコン保守料
手数料	100,000	55,339	△ 44,661	振込手数料
賃借料	350,000	304,566	△ 45,434	総会・会議に係る会場代、パソコンリース料、事務室賃借料
水道光熱費	30,000	11,048	△ 18,952	事務局光熱費
租税公課	200,000	115,062	△ 84,938	法人税(国、県、市)、業務委託契約に係る印紙代
図書等購入費	5,000	0	△ 5,000	
雑費	1,000	0	△ 1,000	
事業費支出	5,815,000	4,849,471	△ 965,529	
諸謝金	2,200,000	1,752,070	△ 447,930	研修会に係る講師謝金
役職員旅費	200,000	207,110	7,110	研修会に係る協力員旅費
消耗品費	53,000	17,766	△ 35,234	研修会に係る消耗品費、記念品代
印刷製本費	660,000	400,446	△ 259,554	封筒・研修資料等印刷代、表彰状代
車両燃料費	10,000	0	△ 10,000	公用車ガソリン代
通信運搬費	850,000	770,877	△ 79,123	ニュース・研修会案内送付代等
会議費	41,000	23,688	△ 17,312	講師昼食代
広報費	500,000	387,666	△ 112,334	ホームページシステム利用料、広告等
業務委託費	700,000	731,208	31,208	ニュース発送作業代、研修受講料収納業務委託費、介護のデイイベント配信等業務委託費、eラーニングシステム使用料
手数料	1,000	0	△ 1,000	
損害保険料	5,000	3,150	△ 1,850	ボランティア活動保険
賃借料	433,000	382,262	△ 50,738	研修会会場代
租税公課	1,000	400	△ 600	契約書印紙代
図書等購入費	160,000	172,828	12,828	筆記模擬試験問題等
雑費	1,000	0	△ 1,000	
助成金支出	340,000	336,240	△ 3,760	
助成金支出	340,000	336,240	△ 3,760	ブロックへの活動費助成、全国大会・日本介護学会参加費助成
負担金支出	5,930,000	5,880,600	△ 49,400	
負担金支出	5,930,000	5,880,600	△ 49,400	事務委託金(山口県社会福祉協議会)、会費、会計処理負担金他
予備費	100,000	0	△ 100,000	
予備費	100,000	0	△ 100,000	
当期支出合計(C)	14,389,000	12,584,526	△ 1,804,474	
当期収支差額(A-C)	△ 2,817,000	△ 523,896	2,293,104	
次期繰越収支差額(B-C)	2,224,000	4,517,705	2,293,705	

一般社団法人 山口県介護福祉士会
貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
(資産) 普通預金	3,650,719	(負債) 未払金 ニュース3月分発送作業代	18,000
未収金 山口県補助金	900,000	預り金 講師謝金に係る源泉所得税	15,014
		(純資産) 繰越金	4,517,705
計	4,550,719	計	4,550,719

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
普通預金 山口銀行 県庁内支店 No. 6147893	3,650,719	未払金	18,000
未収金 山口県補助金	900,000	預り金	15,014
資産合計	4,550,719	負債合計	33,014
正味差引財産		4,517,705	

監査報告書

令和8年4月26日

一般社団法人 山口県介護福祉士会
会 長 安 田 国 彰 様

監事 河田 勝志 

監事 服部 拓巳 

私たちは、一般社団法人山口県介護福祉士会の令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の会計監査を実施し、次のとおり報告する。

1 監査実施日

令和8年4月26日（日）

2 監査方法の概要

会計監査について、帳簿並びに関係書類など必要と思われる監査手続を実施し、計算書類の正確性を確認した。

3 監査意見

収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

以 上

一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和8年度 事業計画（案）

I 事業方針

令和7年12月末日現在、全国の介護福祉士登録者数は2,061,511人、山口県における介護福祉士の登録者数は26,359人と示されています。このような中で、全国における会員数は年々減少しており、山口県介護福祉士会においても同様に減少が続いている状況です。改めて職能団体としての責務について問い、その役割を果たしていかなければならないと痛感しております。

令和7年度につきましては、介護福祉士の質を高めるための研修事業の実施、介護の理解促進、イベント活動など積極的に取り組んでまいりました。

令和8年度も同様に、本会の役割を果たしていきたいと考えております。

研修事業につきましては、昨年度から開催した「外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座」を継続することで、外国人介護人材の資格取得に結び付けていきたいと考えます。また、県内各ブロックでの研修事業を積極的に行っていくことで、身近な介護職員同士の繋がりを深め、介護福祉士としての専門性を高めていっていただきたいと思います。

理解促進・イベント活動につきましては、福祉分野に限らず多方面の団体主催者との繋がりを深めることで、介護福祉の啓発と本会のPR活動に取り組んでいきたいと考えます。SNSによる情報発信も手段の一つとして積極的に活用しているところです。

引き続き介護福祉士の専門性の向上につながる研修の開催と地域福祉の発展に貢献できるよう、他団体との連携及び介護に対する理解促進事業への協力・推進、私たちに求められている社会的役割と責任を会員の皆様と共に果たしてまいります。

II 重点目標

- 1 会員の資質の向上を図るための研修及びセミナーの開催
- 2 組織強化への取り組み
- 3 介護福祉に携わる人材の育成及びスキルアップに係る情報提供
- 4 介護福祉の推進に関する調査及び研究
- 5 福祉、保健、医療、その他関係団体との連携及び情報交換と地域貢献

III 事業計画

- 1 組織強化、財政基盤に関する事業
 - (1) 日本介護福祉士会の活動に会として積極的に取り組み、未加入者に対し入会案内、広報紙等を送付し、周知並びに加入促進を図る。
 - (2) 介護福祉士養成校との繋がりを深め、また入会促進を図るため、卒業予定学生に対し表彰を行う。
 - (3) 介護の充実を図るため、予算対策円滑な事業運営に向けた運動を展開する。
- 2 広報啓発・調査研究に関する事業
 - (1) 会報「ふれあい」の発行及び介護情報、その他関係団体からの情報提供
 - (2) ホームページ、Instagramによる情報提供
 - (3) 介護福祉に関する調査・研究
 - (4) 日本介護福祉士会全国大会（日本介護学会）等での研究発表
 - (5) 福祉、保健、医療等の資格取得に関する情報提供
 - (6) 各種制度・施策に関する情報の収集及び提供

3 研修に関する事業

会員を含む介護福祉士を中心とする介護サービス従事者の相互の資質向上を図るために、生涯研修制度に基づく研修の推進と県域及びブロック単位による研修会等を開催する。

(1) 介護福祉士基本研修

期 日：(1日目) 令和8年6月23日(火)
(2日目) 令和8年6月30日(火)
(3日目) 令和8年7月 3日(金)
(4日目) 令和8年7月10日(金)

場 所：やすらガーデン（下関市安岡地区複合施設） 第1研修室

(2) 介護福祉士ファーストステップ研修【後期】

※全15日間の内、7日目までは令和7年度に実施

【介護福祉士基本研修修了者対象研修】

期 日：(1日目) 令和8年 7月 8日(水)
(2日目) 令和8年 8月 3日(月)
(3日目) 令和8年 9月 9日(水)
(4日目) 令和8年10月 7日(水)
(5日目) 令和8年11月11日(水)
(6日目) 令和8年12月 9日(水)
(7日目) 令和9年 1月13日(水)
(8日目) 令和9年 2月 7日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

(3) 介護技術研修会【基礎研修】

期 日：(1日目) 令和8年6月20日(土)
(2日目) 令和8年7月18日(土)
(3日目) 令和8年8月22日(土)
(4日目) 令和8年9月19日(土)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 介護実習室

(4) 介護実技指導者認定研修

期 日：(1日目) 令和8年10月17日(土)
(2日目) 令和8年10月18日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 介護実習室

(5) 介護実技指導者フォローアップ研修

期 日：令和8年5月17日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 介護実習室

(6) 介護予防リハビリ体操指導者養成【後期研修】

期 日：(1日目) 令和8年7月11日(土)
(2日目) 令和8年7月12日(日)

場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

(7) 介護職のための働きがい向上について

期 日：令和8年11月20日(金)

場 所：YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修室

(8) 外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座

期 日：(1日目) 令和8年 9月25日(金)
(2日目) 令和8年10月14日(水)
(3日目) 令和8年11月17日(火)
(4日目) 令和8年11月25日(水)
(5日目) 令和8年12月 4日(金)

場 所：YMfg維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

(9) 介護職種の技能実習指導員講習

期 日：令和8年11月30日(月)

場 所：YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

(10) 認知症介護基礎研修 (eラーニング)

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

実施方法：インターネットを利用した学習

4 資格取得支援等に関する事業

(1) 第39回介護福祉士国家試験対策 全国一斉模擬試験

「日本介護福祉士会問題」

期 日：令和8年12月6日(日)

場 所：YMfg 維新セミナーパーク 社会福祉研修室

(2) 山口県介護支援専門員実務研修受講試験対策講習会 (山口県社会福祉協議会と共催)

【講 義】

期 日：令和8年7月10日(金)～令和8年9月30日(水)

実施方法：動画によるオンデマンド研修

【模擬試験】

期 日：令和8年8月21日(金)

場 所：YMfg 維新セミナーパーク 社会福祉研修室

5 講師派遣の実施

施設等の要請を受け、介護に関する知識・技術の指導を行うため、本会会員を派遣する。

6 福祉・介護への理解促進事業 (県補助事業)

広く県民に福祉・介護の理解促進を促すための行事及び地域の高齢者グループやボランティアグループ、学校関係者等からの要請を受け、福祉・介護への理解促進や介護に関する知識・技術の指導を行うため、本会会員を派遣する。

7 介護研究への取り組み

介護現場における研究調査の促進を図り、専門性を深めるための取組を強化する。

【介護研究の家】※全6日間の内、3日目までは令和7年度に実施

期 日：(第1回) 令和8年 6月13日(土)

(第2回) 令和8年11月21日(土)

(第3回) 令和9年 3月 7日(日) ※研究発表

場 所：YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室及びZoomによるオンライン

【介護研究 カタリバ・カフェ】 ※介護研究の家発表会と合同開催

期 日：令和9年3月7日(日)

場 所：YMfg 維新セミナーパーク リハビリテーション実習室

8 関係機関・団体主催研修会等への参加促進

(1) 山口県介護保険関係団体フォーラム

期 日：調整中

場 所：調整中

(2) 日本介護福祉士会第33回全国大会、第24回日本介護学会 in えひめ

期 日：令和8年12月11日(金)

令和8年12月12日(土)

場 所：愛媛県県民文化会館

(3) その他関係団体等から情報提供された研修会等の参加促進

(4) 会員の国会主催研修受講履歴の管理

9 福祉増進に関する事業

- (1) 公益社団法人日本介護福祉士会主催の会議への参加
 - ア 定時総会 年1回 令和8年5月30日(土) (集合)
 - イ 全国都道府県会長会議 年3回 (集合1回 オンライン2回)
 - ウ 全国都道府県事務局会議 年3回 (オンライン)
- (2) 各ブロックでの活動及び「介護の日」記念イベントへの支援
- (3) 関係機関・団体等に対する各種事業への連携及び協力
 - ア 関係機関・団体の各種委員会 (委員として参画)
 - ・ 山口県社会福祉審議会
 - ・ 山口県介護保険審査会
 - ・ 山口県社会福祉協議会評議員
 - ・ 山口県福祉サービス運営適正化委員会
 - ・ 介護職員等医療的ケア研修事業実施委員会
 - ・ 山口県介護人材確保対策協議会
 - ・ 山口県福祉研修センター運営委員会
 - ・ 山口県福祉人材センター運営委員会
 - イ 介護認定審査会 (認定審査員として協力)
 - ウ 障害者自立支援審査会
 - エ 地域包括ケアシステム協議会
- (4) 「健康福祉月間」推進への協力

10 理事会等の開催

- (1) 代議員総会 年1回
- (2) 理事会 随時
- (3) 正副会長会議 随時
- (4) 監査 年1回
- (5) 選挙管理委員会 隔年
- (6) 倫理委員会 随時
- (7) ホームページ改善検討委員会 随時
- (8) 運営に関わる委員会等の開催 随時

一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和8年度 主要行事予定表

(1) 代議員総会・講演会

行事名	年月日	内 容	場 所	定 員	参加費	申込開始日	申込締切日
代議員総会、交流会	R8. 6. 7 (日)	代議員総会 令和7年度 事業報告、収支決算 令和8年度 事業計画(案)、収支予算(案) 交流会 「ボッチャによるスポーツ交流」	Ymfg 維新ビル・パーク リハビリテーション実習室、 体育館				

(2) 研修会等

行事名	年月日	内 容・講 師	場 所	定 員	受講料	申込開始日	申込締切日
介護福祉士 基本研修	R8. 6. 23 (火) R8. 6. 30 (火) R8. 7. 3 (金) R8. 7. 10 (金)	「介護福祉士基本研修」 【講師】 (1 日目) 山口県介護福祉士会 理 事 森崎眞智子 (2, 3 日目) " 副会長 伊木康人 (4 日目) " 渡崎まゆみ	やすらガーデン (下関市安岡地区複 合施設) 第1 研修室	30 人	正会員 12, 000 円 賛助会員 (個人) 17, 000 円 非会員 22, 000 円	R8. 4. 21 (火)	R8. 5. 19 (火)
介護福祉士 ファースト ステップ研修	R8. 7. 8 (水) R8. 8. 3 (月) R8. 9. 9 (水) R8. 10. 7 (水) R8. 11. 11 (水) R8. 12. 9 (水) R9. 1. 13 (水) R9. 2. 7 (日)	「介護福祉士ファーストステップ研修【後期】」 【講師】 (1 日目) 岩国市社会福祉協議会 主任相談支援専門員 森岡剛史 (2 日目) YIC 看護福祉専門学校 学科長 山本芳徳 (3 日目) 山口県介護福祉士会 副会長 刀祢志津子 (4 日目) 松美会 事務局長 辻中浩司 (5 日目) YIC 学院 総合支援室 室長 山下清可 (6, 7 日目) 山口県介護福祉士会 副会長 伊木康人 (8 日目) 山口県介護福祉士会 会長 安田国彰	Ymfg 維新ビル・パーク リハビリテーション実習室	30 人	正会員 40, 000 円 賛助会員 (個人) 60, 000 円 非会員 80, 000 円	令和7年度介護福祉士ファース トステップ研修【前期】の続き のため新規申込受付なし ※県外からの振替受講のみ 対応可	

行事名	年月日	内 容・講 師	場 所	定 員	受講料	申込開始日	申込締切日
介護技術研修会	R8. 6. 20(土) R8. 7. 18(土) R8. 8. 22(土) R8. 9. 19(土)	「基礎研修」 ①ボディメカニクスの原則・ベッド上での移動他 ②起き上がり・立ち上がり・移乗（トランスファー） ③衣類の着脱の介助・排泄の介助 ④車椅子の移動の介助・杖歩行の介助・入浴の介助 【講師】 山口県介護福祉士会 認定介護実技指導者	YMfg 維新センター 介護実習室	30 人	正会員・準会員 1 回 2,000 円 (1 括 8,000 円) 賛助会員 (個人) 1 回 3,000 円 (1 括 12,000 円) 非会員 1 回 3,500 円 (1 括 14,000 円)	R8. 4. 25(土)	R8. 5. 23(土)
介護実技指導者 認定研修	R8. 10. 17(土) R8. 10. 18(日)	「介護実技指導者研修及び認定試験」 【講師】 認定介護実技指導者	YMfg 維新センター 介護実習室	30 人	10,000 円	R8. 9. 5(土)	R8. 10. 3(土)
介護実技指導者 フォローアップ研修	R8. 5. 17(日)	「認定介護実技指導者勉強会」	YMfg 維新センター 介護実習室	30 人	1,000 円	R8. 4. 5(日)	R8. 5. 3(日)
介護予防 リハビリ体操	R8. 7. 11(土) R8. 7. 12(日)	「介護予防リハビリ体操指導者養成【後期研修】」 【講師】 シルバニーリハビリ体操指導士養成講師	YMfg 維新センター リハビリテーション実習室	20 人	正会員・準会員 5,000 円 賛助会員 (個人) 7,500 円 非会員 10,000 円	R8. 5. 30(土)	R8. 6. 27(土)
テーマ別研修	R8. 11. 20(金)	「介護職のための働きがい向上について」 【講師】 株式会社 TRAPE 代表 鎌田大啓	YMfg 維新センター 社会福祉研修室	50 人	正会員・準会員 2,000 円 賛助会員 (個人) 3,000 円 非会員 5,000 円	R8. 10. 9(金)	R8. 11. 6(金)

行事名	年月日	内 容・講 師	場 所	定 員	受講料	申込開始日	申込締切日
外国人介護人材のための 介護福祉士国家資格 取得支援講座	R8. 9. 25 (金) R8. 10. 14 (木) R8. 11. 17 (火) R8. 11. 25 (水) R8. 12. 4 (金)	主催：日本介護福祉士会 【講師】 国資取得支援講座講師養成研修修了者 山口県介護福祉士会 副会長 江頭一寿 " " 伊木康人 " " 理事 有本徹哉 " " 重富喜則 " " 長谷優子	YMfg 維新ビルパルク リハビリテーション実習室	20 人	無料	R8. 7. 31 (金)	R8. 8. 28 (金)
介護職種の 技能実習指導員講習	R8. 11. 30 (月)	主催：日本介護福祉士会 【講師】 技能実習指導員講習講師養成研修修了者 山口県介護福祉士会 副会長 江頭一寿 " " 理事 船津幸美 " " 藤本真樹 " " 鈴屋貴子	YMfg 維新ビルパルク リハビリテーション実習室	40 人	無料	R8. 10. 5 (月)	R8. 11. 2 (月)
認知症介護基礎研修	R8. 4. 1 (水)～ R9. 3. 31 (水)	「認知症の人の理解対応の基本」 (講義動画、確認テスト等)	e ラーニング (インターネット利用)	なし	5,000 円	R8. 4. 1 (水)	R8. 12. 25 (金)
介護福祉士国家試験 対策全国一斉模範試験	R8. 12. 6 (日)	「日本介護福祉士会の問題」による筆記模範試験 受験方法：会場又は自宅 ※EPA 候補者、EPA 候補者以外の外国人の方等の 受験に対応	YMfg 維新ビルパルク 社会福祉研修室	会場 60 人 自宅 50 人	一般 5,500 円 学生 (会場受験) 4,500 円 学生 (自宅受験) 5,500 円	R8. 9. 6 (日)	R8. 10. 4 (日)

行事名	年月日	内 容・講 師	場 所	定 員	受講料	申込開始日
介護研究の家	R8. 6. 13(土) R8. 11. 21(土) R9. 3. 7(日)	「介護現場における研究調査の促進、専門性を深める 取り組み」 【世話人代表】伊木康人 【チューター】藤本真樹、鈴屋貴子	YMfg 維新セミナー リハビリテーション実習室 及びZoomによるウェ ブ		1,500 円	令和7年度からの続きのため 新規申込受付なし
事例・介護研究発表会	R9. 3. 7(日)	「介護研究 カタリバ・カフェ」 ※介護研究の家発表会と合同開催 【助言者】山口県介護福祉士会 会員	YMfg 維新セミナー リハビリテーション実習室	30 人	正会員・準会員 1,000 円 賛助会員(個人) 1,500 円 非会員 2,000 円 ※学生は無料	R9. 1. 24(日) R9. 2. 21(日)

(3) 講師派遣、共催等

行事名	年月日	内 容・講 師	場 所
講師派遣事業	随時	参加対象者：施設職員等 【講師】山口県介護福祉士会 会員	
福祉・介護への理解促進事業	随時	参加対象者：一般 【講師】山口県介護福祉士会 会員	
山口県介護支援専門員 実務研修受講試験対策講習会 (県社協と共催)	R8. 7. 10(金)～9. 30(水) R8. 8. 21(金)	【講師】有限会社いとう総研 代表取締役 伊東利洋 模擬試験	動画によるオンデマンド研修 YMfg 維新セミナーパーク 社会福祉研修室
日本介護福祉士会 第33回全国大会 第24回日本介護学会 in えひめ	R8. 12. 11(金) R8. 12. 12(土)	主催：日本介護福祉士会 (日本介護福祉士会全国大会と合同開催)	愛媛県松山市 愛媛県民文化会館

※研修会の予定は令和8年5月時点のものです。日程等については、延期や開催中止となる可能性がありますので、最新の情報をホームページ等でご確認いただきますようお願いいたします。

第4号議案

一般社団法人 山口県介護福祉士会 令和8年度 収支予算(案)

自 令和8年4月 1日
至 令和9年3月31日

【収入】

(単位:千円)

勘 定 科 目	前年度 当初予算額	本年度 予算額	比較増△減	備 考
会費収入	5,215	4,915	△ 300	
正会員	5,100	4,750	△ 350	@5,000×950人
準会員	15	15	0	@5,000×3人
賛助会員(個人)	0	50		@5,000×10人
賛助会員(団体)	100	100	0	@10,000×10団体
補助金収入	900	900	0	
補助金収入	900	900	0	■福祉・介護への理解促進事業(山口県)
助成金収入	600	505	△ 95	
助成金収入	600	505	△ 95	■ニュース送料等助成金(日本介護福祉士会)等
受託金収入	800	850	50	
受託金収入	800	850	50	■技能実習指導員講習(日本介護福祉士会) ■外国人国家資格取得支援講座(日本介護福祉士会)
事業収入	3,956	3,516	△ 440	
参加費収入	3,750	3,309	△ 441	研修会参加費・模擬試験受験料等
広告収入	1	1	0	広告掲載料
手数料収入	5	5	0	書籍販売手数料
書籍等販売収入	200	201	1	高齢者ケアガイドライン等販売
受取利息配当金収入	1	1	0	
受取利息配当金収入	1	1	0	預金利息
雑収入	100	100	0	
雑収入	100	100	0	講師派遣事業
当期収入合計(A)	11,572	10,787	△ 785	
前年度繰越金収入	5,041	4,610	△ 431	
収入合計(B)	16,613	15,397	△ 1,216	

【支出】

(単位:千円)

勘 定 科 目	前年度 当初予算額	本年度 予算額	比較増△減	備 考
事務費支出	2,204	1,823	△ 381	
諸謝金	80	20	△ 60	総会講師謝金、倫理委員会委員報酬等
役職員旅費	450	505	55	理事会等会議・打合せに係る旅費
消耗品費	60	92	32	コピー用紙、文房具代等
印刷製本費	385	268	△ 117	総会・会議等資料印刷代
車両燃料費	10	5	△ 5	公用車ガソリン代
通信運搬費	350	331	△ 19	入会関係資料送料、電話代等
会議費	3	15	12	来客時湯茶代
業務委託費	180	50	△ 130	代議員総会資料送付、パソコン保守料、登記費用
手数料	100	35	△ 65	振込手数料
賃借料	350	363	13	総会・会議に係る会場代、パソコンリース料、事務室賃借料
水道光熱費	30	15	△ 15	事務局光熱費
租税公課	200	123	△ 77	法人税(国、県、市)、業務委託契約に係る印紙代
図書等購入費	5	0	△ 5	
雑費	1	1	0	
事業費支出	5,815	5,007	△ 808	
諸謝金	2,200	1,961	△ 239	研修会に係る講師謝金
役職員旅費	200	93	△ 107	研修会に係る協力員旅費
消耗品費	53	68	15	研修会に係る消耗品費、記念品代
印刷製本費	660	294	△ 366	封筒、研修資料等印刷代、表彰状印刷代
車両燃料費	10	5	△ 5	公用車ガソリン代
通信運搬費	850	758	△ 92	ニュース・研修会案内送付代等
会議費	41	40	△ 1	講師昼食代
広報費	500	480	△ 20	ホームページシステム利用料、広告等
業務委託費	700	722	22	ニュース発送作業代、受講料収納業務委託費、 eラーニングシステム利用料等
手数料	1	41	40	
損害保険料	5	5	0	ボランティア保険等
賃借料	433	380	△ 53	研修会会場代
租税公課	1	1	0	
図書等購入費	160	158	△ 2	筆記模擬試験問題、介護福祉士実習指導者講習会テキスト等
雑費	1	1	0	
助成金支出	340	321	△ 19	
助成金支出	340	321	△ 19	ブロックへの活動費助成、日本介護学会参加費等
負担金支出	5,930	5,922	△ 8	
負担金支出	5,930	5,922	△ 8	事務委託金(山口県社会福祉協議会)、会費、会計処理負担金 他
予備費	100	100	0	
予備費	100	100	0	
当期支出合計(C)	14,389	13,173	△ 1,216	
当期収支差額(A-C)	△ 2,817	△ 2,386	431	
次期繰越差額(B-C)	2,224	2,224	0	

第 5 号議案

1 賛助会員（個人）費

新	旧
一口：5 千円	一口：1 万円

2 賛助会員（個人）特典

賛助会員	年 会 費	特 典
個 人	一口：5 千円	●広報、各種研修会の案内などを郵送 ●各種研修会を賛助会員価格で受講可能 ※賛助会員（個人）に限る ※一部の研修を除く

各ブロック 令和7年度 事業報告、収支決算書

各ブロック 令和8年度 事業計画、収支予算書

青 年 部 令和8年度 事業計画、収支予算書

下関 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	5月13日	報告会、研修について	勝山公民館	16人
ブロック会議	10月14日	研修について	勝山公民館	11人
ブロック会議	1月13日	来年度研修について	勝山公民館	13人

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
介護士交流会 & 報告会	5月31日	ポッチャ交流会 担当: 幸陽園 奥野、上本	J:COMアリーナ	21人
3団体コラボ研修	7月22日	AtoZ研修 塩見直紀先生	川中公民館	18人
緊急時対応	8月24日	心肺蘇生やAED(自動体外式除細動器)・ファーストエイドを学ぶ	勝山公民館	30人
しものせき未来創造jobフェア	8月6日 8月7日	職業体験イベント	海峡メッセ下関	中高生 多数
下関市介護保険課 主催研修	9月7日	これからの介護職がなんでも話せる会	勝山公民館	48人
介護実技勉強会	9月21日	「介護実技の基本を学ぼう」 認定介護実技指導者	みどり園 地域交流ホーム	8人
認知症ケア研修	10月10日	講師: グループホームのんた 施設長 長弘 亮二氏	川中公民館	28人
3団体コラボ研修	11月11日	AtoZ研修 塩見直紀先生	やすらガーデン 第1研修室	22人
介護の日	11月23日	下関福祉専門学校生とBBQ交流会	下関市火の山 ユースホステル	17人
介護予防リハビリ体操	12月7日	講師: 合同会社ハビリス 代表 船津 幸美氏	川中公民館	9人
認知症研修	1月16日	講師: なかやまメモリー・メンタルク リニック 中山 寛人医師	川中公民館	37人
家族介護者教室	1月2回 2月4回	介護保険制度他 学校法人YIC学院	川中公民館	各回 20人程度
介護研修+交流会	2月20日	担当: 船津、川尻、高山、横田	川中公民館	11人
介護士交流会	2月27日	ポッチャ交流会 担当: 幸陽園 奥野、上本	J:COMアリーナ	32人

【上記以外の活動】

・下関市介護認定審査会

(下関)ブロック 令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	61,400	@200×307人
参加費収入	47,700	研修会等の参加費収入
助成金収入	165,000	下関市役所
雑収入	73,564	預金利息 他
前年度繰越金	1,931,258	昨年度末の通帳残高
収入合計	2,278,922	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	84,140	講師謝金
旅費	5,500	講師・理事の旅費交通費
会場代	25,300	研修等の会場代
印刷代	49,243	資料等の印刷代
湯茶代	0	講師の湯茶代
物品購入代	25,150	文房具等事務消耗品代
助成金支出	0	共催時必要経費の助成金
郵送費	220	資料等の郵送代
雑費	78,904	jobフェア他
支出合計	268,457	

次期繰越金	2,010,465	
-------	-----------	--

下関 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所
ブロック会議	年4回程度	会計報告など	勝山公民館

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場所
レク交流会 & 報告会	5月22日	ポッチャ交流会	J:COMアリーナ下関
介護福祉士基本研修	6月23日、30日 7月3日、10日	下関ブロック開催	やすらガーデン 第1研修室
救急法に学ぶ“もしも”の時の対応 研修会	7月5日	AED操作(自動体外式除細動器)・気道異物除去を学ぶ 講師:下関市北消防署 勝山出張所署員	勝山公民館 講堂
しものせき未来創造jobフェア	8月5日、6日	職業体験イベント	海峡メッセ下関
下関市介護保険課主催研修	9月13日	これからの介護職がなんでも話せる会	川中公民館
介護の日	11月予定	下関福祉専門学校生と交流会	未定
3団体コラボ研修	11月予定	ロールプレイ	未定
参加型研修	12月予定	未定	未定
認知症研修	1予定	講師:なかやまメモリー・メンタルクリニック 中山 寛人医師(予定)	未定
家族介護者教室	1、2月予定	介護保険制度他 学校法人YIC学院	未定

【上記以外の活動】

・下関市介護認定審査員

(下関)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	62,000	@200×310人
参加費収入	60,000	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	他団体からの助成金
雑収入	15	預金利息
前年度繰越金	2,010,465	
収入合計	2,132,480	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	100,000	講師への謝礼金
旅費	10,000	講師、理事の旅費交通費
会場代	30,000	会場使用料
印刷代	40,000	資料等の印刷代
湯茶代	5,000	講師への湯茶代
物品購入代	3,000	文具等事務消耗品代
助成金支出	0	共催時必要経費の助成金
郵送費	2,000	資料等の郵送代
雑費	30,000	
支出合計	220,000	

次期繰越金	1,912,480	
-------	-----------	--

宇部小野田 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	5月12日 7月18日 10月6日 1月26日	活動運営について	福祉ふれあいセンター 4階 ボ連協会活動室	

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
勉強会	5月10日	「KYT危険予測トレーニング」	神原ふれあいセンター 1階ミーティングルーム	18人
勉強会	7月25日	できる力を引き出す支援へ ～「hope」短期集中予防サービス (通所型C)とリエイブルメントが導く、 自立支援の新たなかたち～ 「通い続けるから卒業できるへhope の挑戦」 宇部市役所 高齢福祉課 高齢者支援課課長 河村敬寛氏 「再びできるが暮らしを変えるリエイ ブルメントの視点」 特定医療法人博愛会 老人保健施設はくあい 理学療法 士 岡崎浩之氏	福祉ふれあいセンター 4階 ボ連協会活動室	46人
交流会	10月12日	中部ブロックとの合同 青年部プレゼンツ「スポーツ交流 会」 バドミントン・ボッチャ体験	サンライフ宇部 体育館	19人
介護の日イベント	11月2日	介護の日の啓発活動 「介護の日withRUN伴2025」	神原小学校 ～中央公園 宇部まつり会場	30人
勉強会	1月29日	笑顔をつくる睡眠セミナー ～介護職員の快眠と高齢者の眠り を支える為に～ 東洋羽毛中国販売株式会社 上級睡眠健康指導士 加藤尚道氏	福祉ふれあいセンター 4階 ボ連協会活動室	14人

【上記以外の活動】

行事名	開催日	内 容	場 所	参加人数
ふれあい広場 高嶺園	10月25日	高嶺園行事へのボランティア	高嶺園	0人
宇部ボランティア連絡 協議会 総会・新年のつどい	1月25日	宇部ボランティア連絡協議会 新年会の参加	福祉ふれあいセンター 4階 ボ連協会活動室	1人

(宇部小野田)ブロック 令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	38,000	@200×190人
参加費収入	38,500	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	1,571	預金利息
前年度繰越金	988,915	
収入合計	1,066,986	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	10,000	・7/25リエイブルメント研修
旅費	0	
会場代	2,900	・4/15神原ふれあいセンター ・10/12サンライフ宇部
印刷代	2,125	研修会資料の印刷代
湯茶代	190	講師湯茶代
物品購入代	2,655	・コピー用紙代 ・スポーツ交流会 (参加賞、ラケットレンタル代)
助成金支出	2,000	・ボランティア連絡協議会(年会費・ 新年交流会会費)
郵送費	0	
協賛金	0	
雑費	560	・10/12スポーツ交流会行事保険代
支出合計	20,430	

次期繰越金	1,046,556	
-------	-----------	--

宇部小野田 ブロック

【会議】

会議名	年月日	内 容	場 所
役員会	隔月開催	活動運営について	福祉ふれあいセンター

【研修会】

研修会名	年月日	内容・講師	場 所
勉強会	5月27日	「体験で学ぶ！明日から使える ポジショニング研修」 株式会社ケーブ 渡邊 祐樹氏	福祉ふれあいセンター
勉強会	7月	「スペースワンダー研修」	フィットネスデイ ミココロ
交流会	9月26日	「救命救急講習会」	宇部市消防署
介護の日イベント	11月	介護の日の啓発活動 「RUN伴とのコラボ(仮)」	未定
勉強会	1月	「ユマニチュードの研修」	未定

【上記以外の活動】

行事名	年月日	内 容	場 所
宇部ボランティア連絡協 議会総会・新年のつどい	1月	宇部ボランティア連絡協議会の 活動・会議への参加	未定
ふれあい広場 高嶺園	10月	高嶺園行事へのボランティア	高嶺園
福祉まつり	3月	宇部ボランティア連絡協議会主催 福祉まつりのスタッフボランティア	未定

(宇部小野田)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	38,000	@200×190人
参加費収入	50,000	
助成金収入	10,000	
雑収入	1,400	預金利息
前年度繰越金	1,046,556	
収入合計	1,145,956	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	80,000	講師謝金(基本4回研修として)
旅費	20,000	講師旅費
会場代	40,000	研修等の会場代
印刷代	8,000	資料等の印刷代
湯茶代	1,000	講師の湯茶・菓子代
物品購入代	5,000	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	7,000	他団体と共済した際の必要経費助成
郵送費	10,000	
雑費	10,000	
支出合計	181,000	

次期繰越金	964,956	
-------	---------	--

中部 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	随時	活動、研修等の打ち合せ	LINE	4人

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
キラリンピック	5月11日	競技の補助・設営等	維新みらいふスタジアム	3人
認知症研修	9月6日	講師:グループホームのんた 施設長 長弘 亮二氏	YIC看護福祉専門学校 (防府)	13人
スポーツ交流会	10月12日	バドミントン	宇部市	1人
RUN伴参加	10月25日	協賛、応援	山口市	2人
交流会 (介護の日)	11月29日	児童養護施設にて介護体験やレク を通じての交流	防府海北園	40人
虐待防止研修	2月28日	講師:JA山口県デイサービス宇部 介護職・生活相談員 岡本 和也氏	YIC看護福祉専門学校 (防府)	6人

(中部)ブロック 令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	44,400	@200×222人
参加費収入	0	研修会等の参加費収入
助成金収入	10,000	
雑収入	1,567	預金利息
前年度繰越金	674,273	
収入合計	730,240	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	39,000	講師謝金(旅費含む)
旅費	0	講師旅費
会場代	13,860	研修等の会場代
印刷代	19,350	資料等の印刷代
湯茶代	1,179	講師の湯茶・菓子代
物品購入代	7,997	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	2,000	他団体と共済した際の必要経費助成
郵送費	0	
雑費	980	振込手数料
支出合計	84,366	

次期繰越金	645,874	
-------	---------	--

中部 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所
中部ブロック会議	随時	研修等の打ち合わせ	山口市・防府市/Zoom・LINE

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所
勉強会	9月下旬	口腔ケア	山口市又は防府市
RUN伴参加	10月	山口市RUN伴サポート	山口市
交流会(スポーツ)	10月	未定	未定
介護の日イベント	11月	内容未定	山口市又は防府市
勉強会(北部と合同)	2月	認知症ケア	未定

※都合により変更となる場合がございます。

(中部)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	44,000	@200×220人
参加費収入	10,000	研修会等の参加費収入
助成金収入	10,000	
雑収入	500	預金利息
前年度繰越金	645,874	
収入合計	710,374	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	60,000	講師謝金
旅費	5,000	講師旅費
会場代	50,000	研修等の会場代
印刷代	10,000	資料等の印刷代
湯茶代	3,000	講師の湯茶・菓子代
物品購入代	10,000	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	20,000	他団体と共済した際の必要経費助成
運搬・郵送費	500	
雑費	0	
支出合計	158,500	

次期繰越金	551,874	
-------	---------	--

周南 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	6月6日	周南ブロック総会	オンライン会議 Zoomにて	9人
	7月20日	介護の日 会議	えがお	7人
	11月8日		ほしらんどサルビアホール	8人
	1月23日	周南ブロック会議	オンライン会議 Zoomにて	8人
	2月6日			7人

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
オンライン学習会 「オカピーさんに聞いてみよう。」	4月18日	講師：海辺のオカピーさん&福祉メイキングスタジオ 前崎代表 共催：認知症ケアネットやまぐち（山口県GH協会青年部）	Zoomオンライン	21人
オンライン学習会 「身体拘束・虐待」	8月22日	講師：伊木 康人 氏（会員） 共催：認知症ケアネットやまぐち（山口県GH協会青年部）	Zoomオンライン	13人
研修会&交流会 「やりたい介護、やりたくない介護」	10月26日	講師：高口光子先生 共催：岩柳ブロック	徳山駅前図書館 交流室2	24人
オンライン学習会 「感染症対策」	12月19日	講師：岡崎 麻衣 氏（訪問看護ステーション エンツギ 管理者） 共催：認知症ケアネットやまぐち（山口県GH協会青年部）	Zoomオンライン	23人

【上記以外の活動】

介護の日記念イベント 「やさしい認知症ケア」 講演、映像放映	11月9日	・森山由香氏 （ユマニチュード認定講師） （50人参加）	ほしらんどくだまつ サルビアホール
あ・うんネット周南への 会員派遣	随時	周南市役所主催の多職種連携グループ「あ・うんネット周南」のワーキンググループに参加する。	周南市役所

(周南)ブロック 令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	22,800	@200×114人
参加費収入	15,500	研修会等の参加費収入
助成金収入	20,000	共催ブロック
雑収入	31,293	預金利息、「介護の日」の残金
前年度繰越金	206,030	
収入合計	295,623	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	30,000	講師等謝金
旅費	8,260	講師旅費
会場代	7,950	研修等の会場代
印刷代	11,235	資料等の印刷代
湯茶代	2,448	講師の湯茶・菓子代
物品購入代	627	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	0	他団体と共催した際の必要経費助成
郵送費	0	
雑費	2,758	謝礼品
支出合計	63,278	

次期繰越金	232,345	
-------	---------	--

周南 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所
ブロック会議	6月19日	ブロック総会	オンライン会議 Zoomにて
	随時	「介護の日」など	
	1月	ブロック運営について	

【研修会】

研修会名	開催日	内 容	場 所
オンラインいろは研修 (偶数月第3金曜)	6月19日	・円滑なコミュニケーション研修	Zoomオンライン (講師: 藤本真樹)
	8月21日	・接遇に関する研修 ・認知症及び認知症ケアに関する研修	Zoomオンライン (講師: 伊木康人)
	10月16日	・身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修 ・虐待防止研修	Zoomオンライン (講師: 伊木康人)
	12月18日	・感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修 ・メンタルヘルス	Zoomオンライン (講師: 岡崎麻衣)
	2月19日	・プライバシー保護に関する研修 ・倫理に関する研修	Zoomオンライン (講師: 松村靖子)
ハイブリッド研修	12月12日	介護予防及び要介護度進行予防に関する研修(介護予防体操含む)	あいぱーく光 Zoomオンライン (講師: 飴屋貴子)

【上記以外の活動】

交流会	10月4日	スポーツ等交流会	ふれあいセンター
介護の日記念イベント	11月11日	上映会、他	光市民ホール
SNSによる情報発信	随時	ブロック活動等をSNSで情報発信	インターネット
あ・うんネット周南への会員派遣	随時	多職種連携グループ 「あ・うんネット周南」 ワーキンググループ参加 周南市 主催	周南市役所

(周南)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	24,000	@200×120人
参加費収入	73,500	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	200	預金利息
前年度繰越金	232,345	
収入合計	330,045	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	30,000	講師等謝金
旅費	5,000	講師旅費
会場代	8,000	研修等の会場代
印刷代	16,000	資料等の印刷代
湯茶代	2,000	講師の湯茶・菓子代
物品購入代	5,000	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	0	他団体と共済した際の必要経費助成
郵送費	5,000	
雑費	50,000	オンライン受付・他
支出合計	121,000	

次期繰越金	209,045	
-------	---------	--

岩柳 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	適宜	研修会準備および次回研修の協議等	オンライン等	理事3人 会員1人

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
介護予防リハビリ体操 デイサービス活用講座	5月13日	介護予防リハビリ体操 デイサービス職員対象研修 講師：シルバーリハビリ体操指導 者養成講師・介護予防リハビリ体操 インストラクター	岩国市玖珂町コミュ ニティセンター奏	会員： 5人 非会員： 10人 計15人
大人の発達障害を理解 する	10月15日	大人の発達障害を理解する 山口県発達障害者支援センター まっぷ 講師：金谷陽子氏	岩国市玖珂町コミュ ニティセンター奏	会員： 8人 非会員： 19人 計27人
ポッチャ交流会	12月14日	ポッチャを楽しみながら、気軽に交 流や情報交換をする。	玖珂あいあいセンター	会員： 6人 非会員： 14人 計20人
虐待防止研修	2月20日	高齢者虐待防止研修 JAデイサービスセンター宇部 講師：岡本和也氏	岩国市玖珂町コミュ ニティセンター奏	会員： 7人 非会員： 26人 計33人
介護の日イベント	2月8日	岩国市地域包括ケア推進大会 イベントブース出展参加 介護予防リハビリ体操の紹介・実演 (介護予防リハビリ体操インストラクター他)	岩国市民文化会館	70人 程度

(岩柳)ブロック 令和7年度 収支報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	13,800	@200×69人
参加費収入	62,500	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	264	預金利息・他雑収入
前年度繰越金	139,184	
収入合計	215,748	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	7,000	講師等謝金
旅費	0	講師旅費
会場代	3,970	研修等の会場代
印刷代	0	資料等の印刷代
湯茶代	690	弁当代
物品購入代	7,930	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	20,000	他団体と共催した際の必要経費助成
郵送費	0	
手数料	715	振込手数料
雑費	1,390	
支出合計	41,695	

次期繰越金	174,053	
-------	---------	--

 岩柳 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所
ブロック会議(打合せ等)	適宜	研修会準備および次回研修等の協議	オンライン(Zoom)

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所
ポッチャ交流会	5月10日	ポッチャを楽しみながら、気軽に交流や情報交換をする。 (県大会参加呼びかけ)	玖珂体育センター
介護予防リハビリ体操体験講座	7月4日	介護予防リハビリ体操体験講座 介護予防リハビリ体操インストラクター 講師: 館屋貴子氏	玖珂中央コミュニティセンター 奏(かなで)
特性の理解とコミュニケーション (障害関係)	9月頃	特性の理解とコミュニケーション (障害関係) 講師: 未定	玖珂中央コミュニティセンター 奏(かなで)
介護の日イベント	11月29日	岩国市地域包括ケア推進大会 * イベントブース出展参加	岩国市民文化会館
介護職のためのアロマワークショップ	1月頃	介護職のためのアロマワークショップ 講師: 未定	玖珂中央コミュニティセンター 奏(かなで)

(岩柳)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	13,000	@200×65人
参加費収入	30,000	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	0	預金利息
前年度繰越金	174,053	
収入合計	217,053	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	10,000	講師謝金
旅費	2,000	講師旅費
会場代	10,000	研修等の会場代
印刷代	8,000	資料等の印刷代
湯茶代	5,000	研修・介護の日イベント協力員費等
物品購入代	0	コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	0	他団体と共催した際の必要経費助成
郵送費	0	
雑費	2,000	
支出合計	37,000	

次期繰越金	180,053	
-------	---------	--

北部 ブロック

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所	出席人数
ブロック会議	随時開催	ブロック活動について	LINE	

【研修会】

研修会名	開催日	内容・講師	場 所	参加人数
勉強会	7月26日	「感染症対策について」 大谷剛先生(萩市民病院感染管理 認定看護師)	サンライフ萩	9人
介護の日イベント	11月9日	萩ふるさと祭り参加(介護予防体 操)	萩中央公園	42人
勉強会	2月14日	「高齢者虐待防止研修」 伊木康人先生(山口県介護福祉士 会副会長)	サンライフ萩	13人

(北部)ブロック 令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	11,400	@200×57人
参加費収入	6,500	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	216	預金利息
前年度繰越金	127,657	
収入合計	145,773	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	10,000	講師謝金
旅費	0	講師旅費
会場代	9,810	研修等の会場代
印刷代		資料等の印刷代
湯茶代		講師の湯茶・弁当代
物品購入代		コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	0	他団体と共済した際の必要経費助成
郵送費	0	
雑費	0	
支出合計	19,810	

次期繰越金	125,963	
-------	---------	--

北部 ブロック

【会議】

会議名	年月日	内 容	場 所
ブロック会議	随時開催	ブロック活動について	

【研修会】

研修会名	年月日	内容・講師	場 所
勉強会	7月12日	「介護における『倫理』の理解」 講師 安田国彰 氏 (山口県介護福祉士会 会長)	サンライフ萩
介護の日イベント	11月	萩ふるさと祭り参加(介護予防体操)	萩中央公園
勉強会	2月	中部ブロックと合同で認知症研修予定	

(北部)ブロック 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
ブロック活動費収入	11,000	@200×55人
参加費収入	5,000	研修会等の参加費収入
助成金収入	0	
雑収入	0	預金利息
前年度繰越金	125,963	
収入合計	141,963	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	20,000	講師謝金
旅費	0	講師旅費
会場代	5,000	研修等の会場代
印刷代	2,000	資料等の印刷代
湯茶代	2,000	講師の湯茶・弁当代
物品購入代		コピー用紙や文具等の購入代
助成金支出	0	他団体と共済した際の必要経費助成
郵送費	0	
雑費	0	
支出合計	29,000	

次期繰越金	112,963	
-------	---------	--

青年部

【会議】

会議名	開催日	内 容	場 所
ちよるふく会議	適宜	活動内容協議及び企画準備等	Zoom他

【研修会等】

活動名	開催日	内容・講師	場 所
ちよるふくマルシェ	未定	福祉関連マルシェへの出展 ふくしマルシェの開催	未定
若手介護職員との交流会	未定	若い介護職員とスポーツをしながら 交流を 図り、今後の活動の参考にしつつ、 青年部新役員をスカウトする。	未定
ちよるふくカフェ	不定期	活動案内等の情報発信 若い介護職員と交流を持ち意見交 換等を行いつつ、一緒に活動しても らえるメンバーを募る。	オンライン
ちよるふくラジオ(仮)	不定期	若い方が介護に興味を持ってもらえ るような 情報発信ツールを検討中。	オンライン
ちよるふくLINEによる情報 発信	随時	研修等の情報を発信する。	オンライン

青年部 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

【収入】

項目	金額	備考
活動費収入	5,000	
参加費収入	0	
助成金収入	0	
雑収入	3,000	マルシェ等での売上金収入
前年度繰越金	0	
収入合計	8,000	

【支出】

項目	金額	備考
謝金	0	講師への謝礼金
旅費	0	講師、理事の旅費交通費
会場代	2,000	出展料、会場使用料
印刷代	500	資料等の印刷代
湯茶代	0	講師への湯茶代
物品購入代	1,500	文具等事務消耗品代
助成金支出	0	共催時必要経費の助成金
郵送費	0	資料等の郵送代
雑費	1,000	
支出合計	5,000	

次期繰越金	3,000	
-------	-------	--

一般社団法人山口県介護福祉士会定款

第1章 総 則

(名 称)

第1条 当法人は、一般社団法人山口県介護福祉士会と称する。

(目的及び事業)

第2条 当法人は、介護福祉における専門的実践と研究の交流を通じて、福祉倫理の向上、介護福祉に関する専門的知識及び技術の向上に努め、もって介護福祉士の資質の向上を図ることを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 会員の資質の向上を図るための研修及びセミナーの開催
- (2) 介護福祉の推進に関する調査及び研究
- (3) 社会福祉関係団体等との連携及び交流
- (4) 福祉、保健、医療、その他関係団体との連絡及び情報交換
- (5) その他、当法人の目的を達成するために必要と認められる事業

(主たる事務所の所在地)

第3条 当法人は、主たる事務所を山口県山口市に置く。

(公告の方法)

第4条 当法人の公告は、当法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

(機 関)

第5条 当法人は、当法人の機関として社員総会及び理事以外に理事会及び監事を置く。

第2章 社員及び会員

(法人の構成員)

第6条 当法人の構成員は次のとおりとし、代議員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）第11条第1項第5号等に規定する社員とする。

- (1) 代議員 本定款の規定に基づき正会員の中から選挙によって選出された者
- (2) 正会員 社会福祉士及び介護福祉士法（以下「社会福祉士法」という。）第42条の規定により介護福祉士として現に登録されている者であり、原則として山口県内に住所又は勤務先を有し、当法人の目的に賛同して入会した者
- (3) 準会員 介護福祉士資格を取得しようとしている者で、当法人の事業に賛同して入会した者
- (4) 賛助会員 当法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体

(代議員の選出)

第7条 代議員（「社員」以下同じ。）は、正会員の住所又は勤務地に応じて、県内を6つのブロックにわけ、ブロック毎に正会員による選挙により選出する。

2 前項のブロックの名称及び区域は、次のとおりとする。

- (1) 名称 下関ブロック
区域 下関市
- (2) 名称 宇部・小野田ブロック
区域 宇部市、山陽小野田市、美祢市

- (3) 名称 中部ブロック
区域 山口市、防府市
 - (4) 名称 周南ブロック
区域 周南市、下松市、光市
 - (5) 名称 岩柳ブロック
区域 岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町
 - (6) 名称 北部ブロック
区域 萩市、長門市、阿武町
- 3 各ブロック選出の代議員の数は、第1項の選挙を行う事業年度初日の正会員数を基準とし、各ブロックの正会員数が20人ごとに1人を追加する。
- 4 第1項の選挙においては、正会員は等しく選挙権及び被選挙権を有し、理事及び理事会は、代議員を選出する権限を有しない。
- 5 代議員の選挙を行うために必要な細則は理事会において定める。

(代議員の任期)

- 第8条 代議員の任期は、選出後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、任期満了後においても後任者が選出されるまでは、その職務を行わなければならない。
- 2 代議員が社員総会決議取消しの訴え（一般法人法第266条第1項）、解散の訴え（一般法人法第268条）、責任追及の訴え（一般法人法第278条）及び役員解任の訴え（一般法人法第284条）を提起している場合（一般法人法第278条第1項に規定する訴えの提起の請求をしている場合を含む。）には、前項本文の規定にかかわらず、当該訴訟が終結するまでの間、当該代議員はなお一般法人法上の社員たる地位を有するものとする。ただし、当該代議員は、役員の選任及び解任並びに定款変更についての議決権は有しないものとする。
- 3 任期満了前に退任した代議員の補欠として選出された者の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。
- 4 増員により選出された代議員の任期は、他の代議員の任期の残存期間と同一とする。

(補欠代議員の選出)

- 第9条 代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備え、あらかじめ補欠の代議員を選出することができる。この場合の代議員の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。
- 2 補欠の代議員を選出する場合には、次に掲げる事項も併せて決定しなければならない。
- (1) 当該候補者が補欠の代議員である旨
 - (2) 当該候補者を1人又は2人以上の特定の代議員の補欠の代議員として選出するときは、その旨及び特定の代議員の氏名
 - (3) 同一の代議員（2人以上の代議員の補欠として選出した場合にあつては、当該2人以上の代議員）につき2人以上の補欠の代議員を選出するときは、当該補欠の代議員相互間の優先順位
- 3 第1項の補欠代議員の選出に係る決議が効力を有する期間は、当該決議後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

(正会員の権利)

- 第10条 社員でない正会員は、一般法人法に規定された次に掲げる社員の権利を、社員と同様に当法人に対して行使することができる。
- (1) 一般法人法第14条第2項に定める権利（定款の閲覧等）
 - (2) 一般法人法第32条第2項に定める権利（社員名簿の閲覧等）

- (3) 一般法人法第50条第6項に定める権利（代議員の代理権証明書等の閲覧等）
- (4) 一般法人法第52条第5項に定める権利（電磁的方法による議決権行使記録の閲覧等）
- (5) 一般法人法第57条第4項に定める権利（社員総会の議事録の閲覧等）
- (6) 一般法人法第129条第3項に定める権利（計算書類等の閲覧等）
- (7) 一般法人法第229条第2項に定める権利（清算法人の貸借対照表等の閲覧等）
- (8) 一般法人法第246条第3項、第250条第3項及び第256条第3項に定める権利（合併契約等の閲覧等）

（入 会）

第11条 当法人の成立後、正会員及び準会員並びに賛助会員となるには、当法人所定の入会申込書により入会の申込をし、理事会の承認を得なければならない。

2 正会員は、当法人に入会の申込と同時に、住所又は勤務地等を考慮のうえ、自らの所属するブロックを当法人に届け出なければならない。

（入会金及び会費）

第12条 正会員（社員を含む。）及び準会員並びに賛助会員は、社員総会の定める額の会費を納入しなければならない。

2 前項の会費は、一般法人法第27条に規定する経費とする。

（会員・社員名簿）

第13条 当法人は、会員又は社員の氏名及び住所を記載した「会員・社員名簿」を作成し、当法人の事務所に備え置くものとする。「会員・社員名簿」をもって一般法人法第31条に規定する社員名簿とする。

2 当法人の会員及び社員に対する通知又は催告は、「会員・社員名簿」に記載した住所、又は、会員又は社員が当法人に通知した居所に宛てて行うものとする。

（退会又は退社）

第14条 会員及び社員は、次に掲げる事由によって退会又は退社する。

- (1) 会員又は社員本人の退会又は退社の申し出。ただし、退会又は退社の申し出は、1ヶ月前までにするものとするが、やむを得ない事由があるときは、いつでも退会又は退社することができる。
- (2) 死亡し、若しくは失踪宣言を受け、又は会員である団体が解散したとき。
- (3) 正会員にあっては、介護福祉士でなくなったとき。
- (4) 1年以上会費を滞納したとき。
- (5) 総社員の同意。
- (6) 除名

2 会員又は社員の除名は、当法人の名誉を毀損し、その品位を汚損する等正当な事由があるときに限り、社員総会の議決によってすることができる。この場合は、一般法人法第30条及び第49条第2項第1号の定めるところによるものとする。

3 退会又は退社した会員又は社員が、既に納入した会費等は、返還されないものとする。

第3章 社員総会

（社員総会の種別）

第15条 当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会の2種とする。

（社員総会の構成）

第16条 当法人の社員総会は、代議員をもって構成する。

(社員総会の権能)

第 17 条 社員総会は、この定款で別に定めるもののほか、一般法人法に規定する当法人の運営に関する重要な事項について決議する。

(招 集)

第 18 条 当法人の定時社員総会は、毎事業年度末日の翌日から 3 ヶ月以内に招集し、臨時社員総会は、必要に応じて招集する。

2 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、理事会の決議に基づき会長がこれを招集する。会長に事故若しくは支障があるときは、会長があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い副会長がこれを招集する。

3 社員総会を招集するには、会日より 1 週間前までに、代議員に対して招集通知を発するものとする。

(招集手続きの省略)

第 19 条 社員総会は、代議員全員の同意があるときは、招集手続きを経ずに開催することができる。

(議 長)

第 20 条 社員総会の議長は、その社員総会において出席した代議員の中から選出する。

(決議の方法)

第 21 条 社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行う。

(社員総会の決議の省略)

第 22 条 社員総会の決議の目的たる事項について、理事又は代議員から提案があった場合において、その提案に代議員の全員が書面によって同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。

(議決権の代理)

第 23 条 代議員は、他の代議員に対して、議決権の行使を委任することができる。ただし、この場合には、社員総会ごとに代理権を証する書面を提出しなければならない。

(社員総会議事録)

第 24 条 社員総会の議事については、法令に定める事項を記載した議事録を作成し、議長及び出席理事の中からその社員総会において選任された議事録署名人 2 人以上が、署名又は記名押印して 10 年間当法人の主たる事務所に備え置くものとする。

第 4 章 理事、監事及び代表理事

(理事の員数)

第 25 条 当法人の理事の員数は、10 人以上 25 人以内とする。

(監事の員数)

第 26 条 当法人の監事の員数は、2 人以内とする。

(理事の資格)

第 27 条 当法人の理事は、当法人の正会員の中から選任する。

(理事及び監事の選任の方法)

第 28 条 当法人の理事及び監事の選任は、社員総会において総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行う。

(代表理事)

第 29 条 当法人に会長 1 人、副会長 4 人を置き、それぞれ理事会において理事の過半数をもって選定する。

2 会長は一般法人法上の代表理事とする。

3 会長は当法人を代表し会務を総理する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従いその職務を代行し、会長が欠けたときはその職務を行う。

(理事及び監事の任期)

第 30 条 理事及び監事の任期は、改選後 2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2 任期満了前に退任した理事又は監事の補欠として再任された者の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。

3 増員により選任された理事の任期は、他の在任理事の任期の残存期間と同一とする。

(役員の実任の免除)

第 31 条 理事又は監事は、その職務を怠った時は、当法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、一般法人法第 112 条の規定にかかわらず、この責任は、社員のほかすべての正会員の同意がなければ、これを免除することができない。

(報酬等)

第 32 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、社員総会において定める総額の範囲内で、社員総会において別に定める報酬等（報酬・賞与その他の職務執行の対価として当法人から受ける財産上の利益をいう。）の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

2 理事及び監事には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。

第 5 章 理事会

(理事会の構成)

第 33 条 当法人の理事会は、理事をもって構成する。

(理事会の権能)

第 34 条 理事会は、この定款に定めるもののほか、次の事項について決議する。

(1) 社員総会に付議すべき事項

(2) 社員総会の決議した事項の執行に関する事項

(3) その他社員総会の決議を要しない、当法人の業務の執行に関する事項

(招 集)

第 35 条 理事会は、会長がこれを招集し、会日の 1 週間前までに各理事及び各監事に対して招集の通知を発するものとする。ただし、緊急の場合にはこれを短縮することができる。

2 会長に事故若しくは支障があるときは、会長があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い副会長がこれに代わるものとする。

(招集手続の省略)

第36条 理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集手続を経ずに開催することができる。

(議長)

第37条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故若しくは支障があるときは、会長があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い副会長がこれに代わるものとする。

(理事会の決議)

第38条 理事会の決議は、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(理事会の決議の省略)

第39条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき議決に加わることができる理事全員が書面により同意の意思表示をしたとき（監事が当該提案に異議を述べた場合を除く。）は、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。

(職務の執行状況の報告)

第40条 会長は、毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告するものとする。

(理事会議事録)

第41条 理事会の議事については、法令の定める事項を記載した議事録を作成し、出席した代表理事（代表理事に事故若しくは支障があるときは出席理事）及び監事がこれに署名又は記名押印し、10年間主たる事務所に備え置くものとする。

第6章 委員会

(委員会)

第42条 当法人は、第2条に定める目的を達成するため、理事会の議決を経て、委員会を設置することができる。

(委員会設置細則)

第43条 この定款に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、理事会が定める。

第7章 顧問及び参与

(顧問及び参与)

第44条 当法人に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、正会員の中から理事会の決議に基づき、任期を定めた上で会長が委嘱する。

3 顧問及び参与は、会長の諮問に応え、当法人の運営に関して意見を述べることができる。

4 顧問及び参与は無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

(顧問及び参与設置細則)

第45条 この定款に定めるもののほか、顧問及び参与に関し必要な事項は、理事会が定める。

第8章 計 算

(事業年度)

第46条 当法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(計算書類等の定時社員総会への提出等)

第47条 代表理事は、毎事業年度、一般法人法第124条第1項の監査を受け、かつ同条第3項の理事会の承認を受けた計算書類(貸借対照表及び損益計算書)及び事業報告書を定時社員総会に提出しなければならない。

2 前項の場合、計算書類については定時社員総会の承認を受け、事業報告書については理事がその内容を定時社員総会に報告しなければならない。

(計算書類等の備置き)

第48条 当法人は、各事業年度に係る貸借対照表、損益計算書及び事業報告書並びにこれらの附属明細書(監査の監査報告書を含む。)を、定時社員総会の日の2週間前の日から5年間、主たる事務所に備え置くものとする。

(剰余金の不配当)

第49条 当法人は、剰余金の配当はしないものとする。

第9章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第50条 この定款は、社員総会において、総代議員数の半数以上であって総代議員数の議決権の3分の2以上に当たる多数の決議をもって変更することができる。

(解散の事由)

第51条 当法人は、一般法人法第148条第1号、第2号及び第4号から第7号までに規定する事由によるほか、社員総会において、総代議員の半数以上であって、総代議員の3分の2以上に当たる多数の決議により解散することができる。

(残余財産の帰属)

第52条 当法人が解散した場合に残余資産があるときは、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第10章 事務局

(事務局)

第53条 当法人の事務を処理するため、事務局を設置する。

(事務局設置細則)

第54条 この定款に定めるもののほか、事務局に関し必要な事項は、理事会が定める。

第11章 補 則

(規則等への委任)

第55条 当法人の運営に関し必要な事項は、社員総会の決議により定める規則又は理事会の決議により定める細則により、別に定める。

第12章 附 則

(設立時社員の氏名及び住所)

第 56 条 当法人の設立時社員の氏名及び住所は、次のとおりである。

鳥	居	紀	子
宮	崎	弘	子
森	田	宏	子
河	本	由	美
飴	屋	貴	子
増	富	敏	江
新	谷	竜一	朗

(設立時役員)

第 57 条 当法人の設立時理事、設立時監事及び設立時代表理事は、次のとおりとする。

設 立 時 理 事	鳥	居	紀	子
設 立 時 理 事	宮	崎	弘	子
設 立 時 理 事	森	田	宏	子
設 立 時 理 事	河	本	由	美
設 立 時 理 事	飴	屋	貴	子
設 立 時 監 事	増	富	敏	江
設 立 時 監 事	新	谷	竜一	朗
設 立 時 代 表 理 事	鳥	居	紀	子

(設立時の主たる事務所の所在場所)

第 58 条 当法人の設立時の主たる事務所の所在場所は、次のとおりとする。

山口県山口市大手町 9 番 6 号

(最初の事業年度)

第 59 条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から平成 2 4 年 3 月 3 1 日までとする。

(最初のブロック選出の代議員の数)

第 60 条 当法人の最初のブロック選出の代議員の数は、第 7 条第 3 項の規定にかかわらず、権利能力なき社団たる、山口県山口市大手町 9 番 6 号 社会福祉法人山口県社会福祉協議会内、山口県介護福祉士会（会長 鳥居紀子）の平成 2 3 年 4 月 1 日における正会員数を基準とする。

(定款に定めのない事項)

第 61 条 この定款に定めのない事項については、すべて一般法人法その他の法令の定めるところによる。

附則

変更後の定款は、令和 3 年 5 月 2 3 日から施行する。

各ブロック選出の代議員の数は、令和 5 年度改選時から適用する。

（一社）山口県介護福祉士会入会について

1 一般社団法人山口県介護福祉士会

多様化する福祉ニーズに答えられるよう、職域をこえて、自主的で自由な雰囲気のもとに、専門的知識及び技術の向上に努め、介護福祉士としての資質の向上を図る会

2 活動内容

- （１）会員の資質の向上を図るための研修及びセミナーの開催
- （２）組織強化への取り組み
- （３）介護福祉に携わる人材の育成及びスキルアップに係る情報提供
- （４）介護福祉の推進に関する調査及び研究
- （５）福祉、保健、医療、その他関係団体との連携及び情報交換と地域貢献

3 会員種類及び会費

- （１）正 会 員・・・介護福祉士として社会福祉振興・試験センターの介護福祉士名簿に登録されている者

【新入会正会員】

入会金 3,000円

年会費 10,500円

（日本介護福祉士会 5,500円、山口県介護福祉士会 5,000円）

※介護福祉士養成施設の新卒者の入会金及び初年度分の年会費は免除

【継続正会員】

年会費 10,500円

- （２）準 会 員・・・介護福祉士資格を取得しようとしている者又は本会の趣旨に賛同する者（介護福祉士資格を取得した後は、正会員になることが条件です。）

年会費 5,000円

- （３）賛助会員・・・本会の事業を援助する個人又は団体で、役員会の承認を得た者

【個人】

年会費 一口 5,000円

【団体（法人、企業）】

年会費 一口 10,000円

4 入会方法

本会ホームページ又はメール・電話・FAX で資料請求してください。御連絡後に入会申込書等を送付しますので、入会申込書・預金口座振替依頼書に必要事項を記入し、介護福祉士登録証（写し）を同封の上、本会事務局宛てに返送してください。

※WEB入会に対応しています。詳細については、入会申込書の裏面を参照してください。

5 会費納入方法

(正会員)

クレジットカード払い、口座引落、振込用紙のいずれかを選択してください。口座引落を希望される方は、入会時に預金口座振替依頼書を同封してください。また、クレジットカード払いを希望される方は、入会登録完了後に日本介護福祉士会のケアウェル（会員専用サイト）上でログインし、支払い方法を変更してください。

(準会員、賛助会員)

詳細については、本会事務局にお問合せください。

6 会員情報の変更方法

入会后、住所や氏名、所属先などに変更が生じた場合は、本会事務局へ連絡してください。特に住所を変更された場合は、郵便物のお届けができませんので注意してください。
※本会ホームページから変更申請ができます。

7 退会方法

退会を希望される場合は、退会届に必要な事項を御記入の上、本会事務局宛てに送付してください。

※退会届は退会する年度内（3月31日まで）に提出してください。それ以降に提出された場合は、次年度の会費も引き落としとなりますので、注意してください。

※本会ホームページから様式のダウンロードができます。

【問合せ先】

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 YMFg 維新セミナーパーク内

一般社団法人 山口県介護福祉士会 事務局

TEL：083-987-0122 FAX：083-987-0125

E-mail：info@yamaguchi-kaigo.jp

HP：https://www.yamaguchi-kaigo.jp/

日本介護福祉士会 都道府県介護福祉士会 変更届



← 登録情報変更は
「変更フォーム」からも
ご申請いただけます

申請年月日（西暦） 年 月 日

※ 会員番号、氏名は必ずご記入のうえ、変更箇所のみご記入下さい
未記入箇所は情報変更を行いません

会員番号	ふりがな			
	氏 名		旧姓（ ）	
E-mail①			生年月日 (ご登録時採用)	年 月 日
E-mail②			携帯番号	
			電話番号	
自 宅 住所	〒 都 道 市 区 府 県 郡 町 村			
	建物名 部屋番号			
勤務先 名称	例：社会福祉法人××会 特別養護老人ホーム●○荘 NPO法人◆◆福祉会 グループホーム▲△ 等			
種別コード (裏面参照)	例：101 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、607 (現在は職についていない) 等		職 種	例：管理者、相談職 等
勤務先 住所	〒 都 道 市 区 府 県 郡 町 村			
	建物名 部屋番号			
勤務先 電話番号				
郵便物 送付先	自宅 ・ 勤務先 ・ その他		該当する送付先に○印をしてください その他を選択した場合のみ下記に送付先住所をご記入ください	
	〒 都 道 市 区 府 県 郡 町 村			
	建物名 部屋番号			
所属都道府県	都 道 府 県		ご所属の都道府県は 「自宅住所」または「勤務先住所」のある都道府県となります	
納入方法	←こちらから【ケアウェル】ログインにて納入方法のご変更ができます ※注意 納入方法の変更可能期間は、毎月1日～10日のみとなります クレジット会費支払い受付のない一部対象外の都道府県があります ご不明点は右記メールアドレスまでお問い合わせください Mail: kaiin-kanri@jaccw.or.jp			

※ 変更届は日本介護福祉士会宛または都道府県介護福祉士会宛にE-mailまたは郵送にてお送りください。

公益社団法人日本介護福祉士会事務局
〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-13 小野水道橋ビル5階
E-mail : kaiin-kanri@jaccw.or.jp

事務局記入欄

受付日	/ /	受付番号	-	備考	
-----	-----	------	---	----	--

退 会 届

日本介護福祉士会 会長 殿
都道府県介護福祉士会 会長 殿

この度、私は日本介護福祉士会及び都道府県介護福祉士会を退会いたしたく、届け出ます。

記入年月日	年	月	日	所属都道府県会	介護福祉士会	
ふりがな					会員番号	
氏名	(旧姓：)				生年月日 (西暦)	年 月 日
住所	〒					
携帯番号 (電話番号)				E-mail		
退会理由	該当する退会理由に○をつけてください。(複数選択可 3 つまで) ①病気、怪我など体調不良による退会 ②会費支払い困難など経済的理由による退会 ③他の資格取得、他の職能団体に入会を理由に退会 ④妊娠、育児、介護その他家事都合等を理由に退会 ⑤業務上の理由により退会(多忙により研修会に参加できない等) ⑥介護職からの離職による退会 ⑦その他 ()					
会員証	カード型会員証をお持ちの方は、 ここに会員証を貼付してください ※会員証を紛失された方は、「紛失」と記入して下さい ※入会時にカード型会員証をお申込みされなかった方は、ご対応不要です					
年度末退会希望	☐ ※年度末退会(退会される年度の3月31日まで会員資格を保有できます)をご希望の方は、□欄に✓を入れてください。✓がない方は到着日でのご退会扱いいたします。					

※既納の会費は返還いたしませんのでご了承ください。未納の会費についてはすみやかにご納入ください。
 ※退会されますと当会会員向けサービス（安心三重奏やガン保険等）の会員割引等は受けることができなくなります。
 ※連絡先情報はケアウェル（会員専用サイト）の登録情報に反映させていただきます。

※退会届は必ず「退会を希望する年度内の3月31日まで」にご提出ください。

新年度開始日(4月1日)以降のご提出は、新年度年会費が発生いたしますのでご注意ください。

事務局使用欄

事務所使用欄	
受付	事務処理

公益社団法人日本介護福祉士会
〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目1番13号小野水道橋ビル5階
TEL：03-5615-9295 FAX：03-5615-9296
E-mail：kaiin-kanri@jaccw.or.jp 2024年12月改訂



一般社団法人 山口県介護福祉士会

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062

YM f g 維新セミナーパーク内

TEL : 083-987-0122 FAX : 083-987-0125

E-mail : info@yamaguchi-kaigo.jp

HP : <https://www.yamaguchi-kaigo.jp/>